

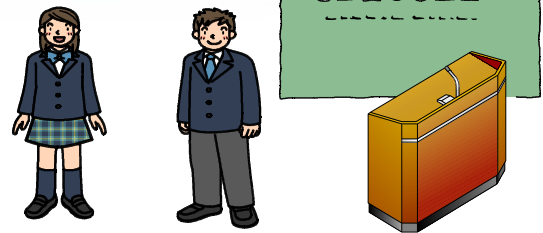


福島県立梁川高等学校  
学校だより  
知性 誠実 責任  
第 16 号  
令和3年9月9日（木）

令和3年度生徒会役員選挙及び新生徒会役員認証式

9月1日（水）に「令和3年度生徒会役員選挙」が行われました。コロナウィルス感染症対策として、会長をはじめ6名の候補者とその推薦者による立会演説会のみ体育館で行い、その後は各クラスで投票を実施しました。投票後、選挙管理委員会により即日開票が行われ、以下の通り6名全員が信任されました。

- 会 長 松野 椎竜（2年）
- 副会長 大塚望乃華（2年）
- 副会長 花田茉里奈（1年）
- 書 記 菅野友里亜（1年）
- 会 計 宗形 萌（2年）
- 会 計 霜山 葉（1年）



また、9月6日（月）及び9月8日（水）に「新生徒会役員認証式」が校長室で行われ、校長よりそれぞれの生徒に認証書が渡されました。新会長の松野椎竜さんからは「梁川高校生徒会の伝統を引き継ぎ、生徒の皆さん一人ひとりの意見をしっかりと聴いて学校行事を企画・運営していきます。」との決意表明がありました。



立会演説会（その1）



立会演説会（その2）



認証式（認証書授与）

立会演説会に先立ち、校長からは以下のような話をしました。

この2学期中には、国政選挙として衆議院議員総選挙が行われる予定です。コロナ禍の中で日本の政治がどのようになるのか注目されます。3年生の中には18歳を迎えて、すでに選挙権をもつ人もいないのでしょうか。また、まだ選挙権がない生徒の皆さんも数年後には選挙権を有する有権者となり、国民として国の政治等に参加する権利を得ることになります。

さて、本日の生徒会役員選挙は国政選挙ではありませんが、梁川高校のこれからを考えるための絶好の機会です。それぞれの立候補者がどんなことを考えているのか、何をしようとしているかなど、演説をよく聴いた上で信任の可否を判断してください。

また、新しく選ばれる生徒会役員には、知性、誠実、責任の校訓の下、生徒一人ひとりの意見を受け止める柔軟な発想と積極的な行動力で仕事を進めてほしいと思います。先輩から引き継ぐ梁川高校生徒会の、前へ前へと進める原動力となってください。

